第2回議会報告会を開催

昨年に引き続き、第２回議会報告会を８会場で開催しました。全議員22人が２班に分かれ、今年は２部構成として、第１部で議会報告（３月定例会の審議内容や議会改革の取り組み、各常任委員会の活動など）を行いました。第２部では、「定住促進」をテーマに意見交換を行い、８会場で延べ133人の皆さまにご参加をいただき、活発な質疑や意見交換が行われました。

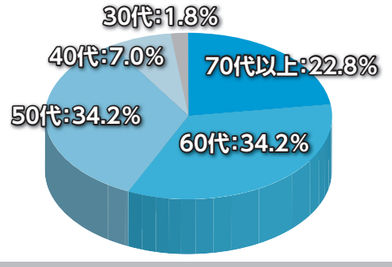
ここでは、主な質疑・回答、アンケートの結果について、ご紹介します。

なお、来年も議会基本条例に基づき、議会報告会を開催しますので、より多くの市民の皆さまのご来場をお待ちしております。

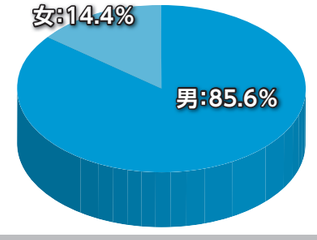
開催日時	開催場所	人数	開催日時	開催場所	人数
５月12日（月）午後７時～	神楽会館	16人	５月17日（土）午後７時～	隣保館	10人
５月13日（火）午後７時～	朝地公民館	19人	５月18日（日）午後２時～	市役所本庁	33人
５月14日（水）午後７時～	緒方公民館	13人	５月18日（日）午後７時～	市役所本庁	12人
５月16日（金）午後７時～	千歳支所	13人	５月19日（月）午後７時～	犬飼公民館	17人

アンケート集計結果

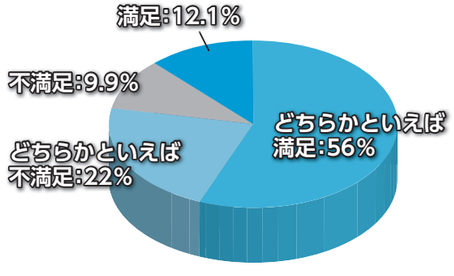
年代



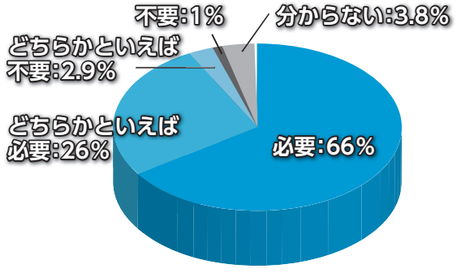
性別



議会や議員の活動について満足していますか。



今回の議会報告会の試みをどのように考えますか。



●質疑応答

問 木質バイオマス発電事業は、昨年から工事しているが、いつ完成になるのか。

答 目標は来年の10月です。本来もう少し早く始まる予定でしたが、整地に時間がかかり当初より３ヵ月くらい延びました。

問 太陽光発電事業は、収入が１億円となっているが、当初計画どおりに発電を行っているのか。

答 第５発電所、旧大野町公民館跡地の発電は開始していません。最終的に西大分の変電所に送られるが、西大分の変電所は容量を超えており、今は受け入れられないとのことで、工事が終了するまでは発電できないと言われています。

問 地方交付税約114億円はいつまでこの金額がくるのか。

答 今年度までです。来年度から段階的に削減されます。５年間で約35億円であります。

問 常任委員会ではいろいろな団体と意見交換会をやっていると。そういう内容を含めて議会だよりを充実してほしい。

答 今後協議して、そういう方向で取り組んでいければと思います。

●第２部　定住促進に関する意見

○転入されたがなぜ住みたいと思ったのか。仕事の都合とかいろんな事情があると思うが、それとは違ったところで、気に入ったから住みたいと思った方もいるのではないか。それが豊後大野市の売りになるのであれば、そういうところを調査してみては。

○市内でも人口が増加した地域があると思う。増えた要因はなにか、そこにヒントがあるのではないか。

○女性が集まれば男性も集まる。特に若い女性の職場を誘致していただきたい。

○大分市のベッドタウンは、犬飼が適地。人口減少を止めるために、犬飼にベッドタウンを整備していただきたい。

○今住んでいる人が外に出ないように、子どもたちが新築するときに補助をするなど、そういう策を考えていただきたい。

○移住するとき一番困ったのは、水道と宅地転用であった。水道を引くとなるとなかりの支出を伴うので、補助制度があれば助かるのではないか。

皆さまから出された質疑や意見の中で、執行部に送付することが必要と判断したものは、市長に送付しました。

これまで開催しました議会報告会の数会場において参加されました市民の皆さまに不快感を与えたとして、抗議書の提出がございました。

このことは議会報告会の開催趣旨に鑑み、誠に遺憾なことであり反省するものであります。

この度の抗議書を謙虚に受け止め今後こうした状況を招くことのないよう、そして議会報告会が誰もが気軽に参加でき、多くの市民の皆さまが発言できるような環境づくりに向けて議員一同、一層の取り組みを行う所存でありますので、今後とも豊後大野市議会へのご支援を賜りますようお願い申しあげます。

議長　小野　泰秀